

平成24年7月期 中間決算短信(平成23年7月9日～平成24年1月8日)

平成24年2月15日

上場取引所 大証

ファンド名 JASDAQ-TOP20上場投信
 コード番号 (1551)
 連動対象指標 JASDAQ-TOP20
 主要投資資産 株式
 売買単位 10口
 管理会社 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社 URL <http://www.simplexasset.com/>
 代表者 代表取締役社長 水嶋 浩雅
 問合せ先責任者 業務本部 山口 節一 TEL (03)-5208-5211

半期報告書提出予定日 平成24年4月6日

I ファンドの運用状況

1. 平成24年1月中間期の運用状況(平成23年7月9日～平成24年1月8日)

(1) 資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
平成24年1月中間期	百万円 812	% (99.1)	百万円 7	% (0.9)	百万円 819	% (100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
平成24年1月中間期	千口 -	千口 700	千口 -	千口 700

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	10口当たり基準価額 (③/当中間計算期間末発行済口数)×10)
平成24年1月中間期	百万円 1,661	百万円 842	百万円 819	円 11,710

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

Ⅱ【中間財務諸表等】

JASDAQ-TOP20上場投信

(1)【中間貸借対照表】

(単位：円)

区分	注記 番号	第1期 (平成23年7月8日現在)	当中間計算期間末 (平成24年1月8日現在)
		金額	金額
資産の部			
流動資産			
コール・ローン		1,076,249,751	847,398,163
株式	※3	1,030,540,000	812,545,200
未収配当金		315,000	1,484,200
未収利息		1,474	3,486
その他未収収益		89,485	339,900
流動資産合計		2,107,195,710	1,661,770,949
資産合計		2,107,195,710	1,661,770,949
負債の部			
流動負債			
未払収益分配金		4,060,000	-
未払受託者報酬		100,411	418,694
未払委託者報酬		681,085	2,850,613
未払利息		11,779	44,681
受入担保金		1,071,000,000	838,000,000
その他未払費用		212,870	895,678
流動負債合計		1,076,066,145	842,209,666
負債合計		1,076,066,145	842,209,666
純資産の部			
元本等			
元本	※1 ※2	1,127,000,000	1,127,000,000
剰余金			
中間剰余金又は中間欠損金(△)	※4	△95,870,435	△307,438,717
(分配準備積立金)		99,565	99,565
元本等合計		1,031,129,565	819,561,283
純資産合計		1,031,129,565	819,561,283
負債純資産合計		2,107,195,710	1,661,770,949

(2) 【中間損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

		当中間計算期間 (自 平成23年7月9日 至 平成24年1月8日)
区分	注記 番号	金額
営業収益		
受取配当金		6,909,200
受取利息		231,351
有価証券売買等損益		△216,062,600
その他収益		1,748,942
営業収益合計		△207,173,107
営業費用		
支払利息		230,189
受託者報酬		418,694
委託者報酬		2,850,613
その他費用	※1	895,679
営業費用合計		4,395,175
営業利益又は営業損失 (△)		△211,568,282
経常利益又は経常損失 (△)		△211,568,282
中間純利益又は中間純損失 (△)		△211,568,282
一部解約に伴う中間純損失金額分配額		-
期首剰余金又は期首欠損金 (△)		△95,870,435
剰余金増加額又は欠損金減少額		-
剰余金減少額又は欠損金増加額		-
分配金		-
中間剰余金又は中間欠損金 (△)		△307,438,717

(3) 【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>株式</p> <p>移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引所等における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、金融商品取引所等が発表する基準値、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。</p>
--------------------	--

(中間貸借対照表に関する注記)

区分	第1期 (平成23年7月8日現在)	当中間計算期間末 (平成24年1月8日現在)
※1 信託財産に係る期首元本額、期中追加設定元本額及び期中解約元本額	<p>期首元本額 1,127,000,000円</p> <p>期中追加設定元本額 0円</p> <p>期中解約元本額 0円</p>	<p>期首元本額 1,127,000,000円</p> <p>期中追加設定元本額 0円</p> <p>期中解約元本額 0円</p>
※2 中間計算期間末日における受益権の総数	700,000口	700,000口
※3 株式貸借取引	<p>有価証券の消費貸借契約により貸し付けた有価証券は次のとおりであります。</p> <p>株式 1,030,540,000円</p>	<p>有価証券の消費貸借契約により貸し付けた有価証券は次のとおりであります。</p> <p>株式 812,545,200円</p>
※4 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は95,870,435円であります。	中間貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は307,438,717円あります。

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

当中間計算期間 (自 平成23年7月9日 至 平成24年1月8日)	
※1 その他費用の内訳	
監査費用	525,000円
印刷費用、上場申請費用等	370,679円

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	第1期 (平成23年7月8日現在)	当中間計算期間末 (平成24年1月8日現在)
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているためその差額はありません。	中間貸借対照表計上額は中間期末の時価で計上しているためその差額はありません。
2. 時価の算定方法	<p>(1) 有価証券 「注記表（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引 該当事項はありません。</p> <p>(3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コール・ローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>	<p>(1) 有価証券 「中間注記表（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引 同左</p> <p>(3) 上記以外の金融商品 同左</p>
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算出された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(有価証券に関する注記)

該当事項はありません。

(デリバティブ取引等に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報に関する注記)

	第1期 (平成23年7月8日現在)	当中間計算期間末 (平成24年1月8日現在)
1口当たりの純資産額	1,473円	1口当たりの純資産額 1,171円